年間授業計画 様式例

高等学校 令和８年度（１学年用） 教科　芸術　科目 音楽Ⅰ

教 科： 芸術　科 目： 音楽Ⅰ　単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ F 組

教科担当者：

使用教科書：（ tutti 1 ）

教科 芸術 の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】芸術に関する各科目の特質を理解するとともに、表現する技法を身につけている。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術の良さや美しさを深く味わったりできるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

科目 音楽Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基礎的な楽典知識、音楽史、歌唱や器楽の知識と技術を身に付ける。	歌唱や器楽の発表や実技試験を通して表現力を身に付ける。	日頃の演習時間で主体的に活動し、課題に対応す

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			歌	器	創						
1学期	A 単元 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	○			○		○	○	○	5
	・基礎的な楽典を理解し、歌唱や器楽に活かす。 ・リズムによる創作活動	・教材、プリント			○		・音名、休符、リズムが理解できている。 ・オリジナルの創作課題を観戦させている。	○	○	○	6
	・外国語歌曲を通して、発音や歌詞を理解し、その情景や内容を表現できるようになる。	・教材、プリント	○			○	・オーソーレミオの発音や、歌の内容を理解し、表現できる。	○	○	○	4
	・器楽演習を通して、基礎的な技能を身につける。 ・学期末に、筆記試験、実技試験	・教材、プリント		○			・基礎的な運指を理解し演奏できるようになる。	○	○	○	8
2学期	・日本歌曲の発音、歌詞の意味や発声を体得し、その情景を理解し表現する。	・教材、プリント	○				・日本歌曲の歌詞の意味を理解し、表現できている。	○	○	○	19
	・器楽演習を通して、基礎的な技能を身につける。 ・学期末に、筆記試験、実技試験	・教材、プリント		○			・ギターの構造を理解して演奏法を探求している。	○	○	○	17
3学期	・外国語歌曲を通して、発音や歌詞を理解し、その情景や内容を表現できるようになる。	・教材、プリント	○				・帰れソレントへ、春への憧れの発音、楽曲を理解し歌えるようになる	○	○	○	10
	・ミュージカル作品について理解し鑑賞する。 ・器楽演習を通して、基礎的な技能を身につける。 ・筆記試験、実技試験	・教材、プリント				○	・歴史、作品、内容について理解し鑑賞している。 ・基礎的な連弾を理解し、合わせられるようになる。	○	○	○	9 合計 78